

2025年5月26日
三井化学株式会社

三井化学、三フッ化窒素事業から撤退

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修、以下「三井化学」）は、100%子会社である下関三井化学株式会社（本社：山口県下関市、代表取締役社長：余川 尚和、以下「下関三井化学」）で製造している三フッ化窒素（以下「NF₃」）事業からの撤退を決定致しました。2026年3月末を以て生産を停止し、同年内に販売を終了する予定です。

■事業撤退の背景

三井化学は長期経営計画「VISION 2030」において「未来が変わる。化学が変わる。」をありたい姿に掲げ、事業ポートフォリオの変革を基本戦略として高成長・高収益のグローバルスペシャリティケミカル事業と、競争力のある誘導品を中核としたサステナブルなグリーンケミカル事業の2つを大きな柱とする、真のグローバルスペシャリティカンパニーを目指しております。

当社はICTソリューション事業本部 半導体・光学材料事業部において半導体・液晶製造装置のクリーニングガスとして使用されるNF₃事業を展開しておりますが、海外品との価格競争の激化、原料およびユーティリティ費用の増加、修繕費等のコスト上昇により、事業採算は極めて厳しい状況となっております。

こうした状況に対応し、あらゆる合理化・コストダウン等に取り組んでまいりましたが、事業を継続するための収益確保が困難と判断し、撤退することを決定致しました。

■撤退事業およびスケジュール

製品	三フッ化窒素 (NF ₃)
製造拠点	下関三井化学
生産停止時期	2026年3月末（予定）
販売終了時期	2026年内（予定）

本事業撤退について、関係各位へご迷惑がつかぬよう進めてまいります。

■業績への影響

本件による三井化学グループ業績への影響は軽微であり、業績予想の変更はありません。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (03-6880-7500)

問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13